



共生社会システム学会ニュースレター

The Association for Kyosei Studies News letter

2024年12月24日発行 第36号

目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 2024年度大会(江戸川大学)の報告..... | 1 |
| 2. 2025年度大会(大和大学)の開催について(第1報)..... | 2 |
| 3. 2024年度第1回理事会議事概要の報告..... | 2 |
| 4. 2024-2025年度 理事・監事名簿..... | 3 |
| 5. 2024年度第1回運営委員会議事概要の報告..... | 4 |
| 6. 『共生社会システム研究』編集委員会からのおしらせ..... | 4 |
| 7. 学会内研究会について..... | 4 |
| 8. 運営委員会事務局だより..... | 5 |
| 9. 会費納入のお願い..... | 5 |

1. 2024 年度大会(江戸川大学)の報告

2024年度共生社会システム学会大会は、2024年9月14日(土曜)、15日(日曜)に、江戸川大学社会学部(駒木キャンパス)にて、対面で開催されました。

14日の大会シンポジウム「都市開発と環境保全の両立は可能かー地域・市民の共感と連携ー」は以下の方々にご報告いただき、活発な議論が行われました。

座長：佐藤秀樹(江戸川大学)

第1報告：「社会関係資本と環境モニタリングから見た魅力ある地域づくりーながれやまオープンガーデンと流山グリーンチェーン戦略の事例からー」

報告者：土屋 薫(江戸川大学)

コメンテーター：福留 和彦(大和大学)

第2報告：「水辺の再生ー利根運河を核としたまちづくりの取り組みー」

報告者：中村 光佐子(利根運河交流館)、若松 文(NPO法人コミュネット流山)

コメンテーター：横田 茂永(静岡県立農林環境専門職大学)

第3報告：「市野谷の森の保全活動の経緯とこれから」

報告者：岡田啓治(NPOさとやま理事長)

コメンテーター：白鳥 武(摂南大学)

15日の個別報告は17件の発表があり、また会員企画ワークショップとして「有機農業面積100万ha実現への戦略的方策(代表：石井圭一)」、「動物園における動物の名付けと擬人化について(学会内研究会「人と動物の共生」研究会)」が開かれました。

大会に合わせて理事会と学会総会が開催され、今回改選となる新理事・監事の方々が推薦・承認されました。その他総会での議事事項は以下の通りで、いずれも出席者の賛成多数によって承認されました。

- (1) 2023 年度事業報告
- (2) 2023 年度決算報告
- (3) 2023 年度決算の監査報告
- (4) 2024 年度事業計画
- (5) 2024 年度予算

以上に加えて、シンポジウムに登壇していただいた利根運河交流館，NPO さとやまのご厚意により 15 日午後 to エクスカーションも開催され、盛況のうちに大会を終えることができました。

2. 2025 年大会(大和大学)の開催について(第1報)

2025年大会は大和大学（大阪府吹田市）にて対面にて開催いたします。
開催は10月下旬を予定しています。具体的な日程・テーマ等は追ってお知らせいたします。
会員各位の積極的なご参加をお願いします。

3. 2024 年度第 1 回理事会 議事概要の報告

改選後の第1回理事会が下記の日程で開催され、理事30名中、18名の出席、9名の委任状によって成立しました。

日時：2024 年 10 月 27 日（日） 17:00-19:00

場所：オンライン

会長挨拶

理事自己紹介

報告事項：

2024 年度大会報告

学会の現状（学生会員，事務委託料，学会誌発行費等）についての説明と情報共有

理事の担当業務（企画担当／研究交流担当／広報担当）についての説明

審議事項：

総務担当理事として松木紀美子氏の推薦があり，承認された。

2024-2025 年度編集委員の推薦があり，承認された。

20 周年記念事業，学会内研究会への助成，会費減免について運営委員会に一任する旨承認された。

学会誌 19 巻についてオンラインで発行することが承認された（20 巻については次回理事会で討議する）。

学会誌の字数制限，参考文献表記について理事より提案があり，運営委員会・編集委員会にて検討の上返答することとした。

4. 2024-2025 年度 理事・監事名簿

| No | 氏名 | 担当 | 所属 |
|----|--------------------|---------------------------|---------------|
| 1 | 柏 雅之 | 会長※ | 早稲田大学 |
| 2 | 朝岡 幸彦 | 大会・シンポジウム担当副会長 (会長代行)※ | 白梅学園大学 |
| 3 | 植木 美希 | 広報・会員対応担当副会長※ | 日本獣医生命科学大学 |
| 4 | オプヒュルス鹿島・ ライノルト | 学会誌・研究交流担当副会長※ | 上智大学非常勤講師 |
| 5 | 岡野 一郎 | 運営委員長※ | 東京農工大学 |
| 6 | 武谷 嘉之 | 運営副委員長※ | |
| 7 | 桑原 考史 | 編集委員長※ | 日本獣医生命科学大学 |
| 8 | 横田 茂永 | 編集副委員長※ | 静岡県立農林環境専門職大学 |
| 9 | 松木 紀美子 | 総務担当理事※ | 府中市民活動支援センター |
| 10 | 市原 あかね | | |
| 11 | 上柿 崇英 | | 大阪公立大学 |
| 12 | 太田 和彦 | 企画担当理事 | 南山大学 |
| 13 | 片山 善博 | 学会誌担当理事 | 日本福祉大学 |
| 14 | 呉 鳶 | 広報担当理事 | 愛国学園大学 |
| 15 | 佐藤 秀樹 | | 江戸川大学 |
| 16 | 清水池 義治 | | 北海道大学 |
| 17 | 白鳥 武 | 研究交流担当理事 | 摂南大学 |
| 18 | 関(山村) 陽子 | 広報担当理事 | 長崎大学 |
| 19 | 高橋 宏之 | | 千葉動物公園 |
| 20 | 中尾 誠二 | 広報担当理事 | 福知山公立大学 |
| 21 | 秦 範子 | | 都留文科大学非常勤講師 |
| 22 | 林田 朋幸 | | 帝京大学 |
| 23 | 福田 鈴子 | | 常葉大学 |
| 24 | 福留 和彦 | 研究交流担当理事 | 大和大学 |
| 25 | 古沢 広祐 | 企画担当理事 | 國學院大學 |
| 26 | 増田 敬祐 | | 東京農業大学 |
| 27 | 森 祐希子 | 学会誌担当理事 | 東京農工大学 |
| 28 | 大和 淳 | | 新潟市水族館 |
| 29 | 吉岡 徹 | 学会誌担当理事 | 酪農学園大学 |
| 30 | 吉田 央 | 広報担当理事 | 東京農工大学 |
| 監事 | 榎本 弘行 | | 東京農工大学 |
| 監事 | 大倉 茂 | | 東京農工大学 |

※1～9により運営委員会を構成する。

5. 2024年度第1回運営委員会 議事概要の報告

改選後の第1回運営委員会が下記の日程で開催されました。

日時： 2024年11月16日（土） 10:00-12:00

場所：オンライン

出席者： 柏，朝岡，植木，オプヒュルス鹿島，岡野，武谷，横田，松木，福留(大和大学)

欠席者： 桑原

報告事項：

- 1) 入退会
- 2) 編集委員会報告

審議事項：

- 1) 2025年度大会実行委員会について、福留会員を大会実行委員長として組織することとし、日程、シンポジウム、会場費等について検討した。
 - 2) 学会誌投稿規定、論文の転載の承認方法、第1回理事会における理事からの提案について検討した。
 - 3) J-STAGEに関するデータ、情報の取り扱い方法について検討した。
 - 4) 郵便不達の学生会員について除籍することとした。
 - 5) JSTの学会誌著者抄録利用許可について、承認の回答を返送することとした。
 - 6) 学位授与機構専門委員の推薦について検討した。
 - 7) 学会内研究会の助成、会費減免、会費滞納者への対応について検討チームをつくることとした。
 - 8) 20周年記念事業に向けて、会長・副会長・運営委員長・総務担当理事で実行委員会をつくることとした。
 - 9) 学会顧問の選出について、会長を中心に検討することとした。
- ※ 次回運営委員会は、調整の末、2025年3月9日17:00~とすることとした。

6. 『共生社会システム研究』編集委員会からのお知らせ

- ・現在、『共生社会システム研究』第19巻は、2025年9月の発行を目指して論文審査・編集を進めています。第20巻への投稿については次号のニュースレターでアナウンスをする予定です。
- ・第19巻は、第18巻と同様、書籍としての発行でなく、J-STAGEおよび学会ウェブサイトでの公開となります。
- ・第18巻に続き、第17巻『変質する資本主義と共生社会形成の担い手』（2023年発行）がJ-STAGEと学会ウェブサイトで公開されました。

7. 学会内研究会について

会員の日常的な研究・交流活動を支援する目的で、会員が運営している研究会を、「共生社会システム学会内研究会」として承認・支援しています。詳細は学会ウェブサイトの「研究会」のページをご覧ください。

このたび、「人と動物の共生」研究会、共生社会研究会に、下記研究会が加わりました。

中部地区環境思想研究会

主に中部地区における研究者を対象に、環境思想についての幅広い報告と学際的な議論をする場として、研究会を開催します。

概ね、隔月での開催を予定しています。

代表者・事務局連絡先：太田 (chubu.envi.thought2024 (at) gmail.com)

8. 運営委員会事務局だより

9月の学会大会では、会場のお手配からシンポジウムの企画、進行まで、江戸川大学の佐藤秀樹先生に大変お世話になりました。地域のNPOの活動を中心としたシンポジウムはこれまでの学会大会と比べてもユニークなものとなりましたが、当学会らしさを生かしたのではないかと思います。

新理事会・新運営委員会・新編集委員会が発足しました。2026年の学会設立20周年に向けて、重要な2年間の任期になります。学会としての学術的研究成果の進展、研究交流の活性化、そして会員の拡大に向けて取り組んでいきますので、みなさまのご助力をどうかよろしくお願いいたします。

※事務局では会員の皆様からの情報発信を受けつけています。会員の活動紹介や、会員が執筆・翻訳した著書・論文の紹介等、当ニューズレターやメール配信で共有しますので、運営委員長の岡野 (i-okano(at) cc.tuat.ac.jp)までお気軽にご相談ください。

9. 会費納入のお願い

2024年度会費の納入をお願いいたします。会費は、一般会員6,000円、学生会員3,000円、賛助会員20,000円となっております。2023年度以前の会費を未納の方は、未納分も含めて納入をお願いいたします。

- ◆郵便振替：00130-6-372850 (加入者名) 共生社会システム学会
- ◆ゆうちょ銀行への振込：
(店名) 〇一九 (ゼロイチキュウ) (店番) 019
(預金種類) 2当座預金 (口座番号) 0372850
- ◆三菱UFJ銀行への振込：
(金融機関名) 三菱UFJ銀行 (支店名) 目黒駅前支店 (口座番号) 1408018

また、住所、所属先、メールアドレスに変更がある場合は、連絡をお願いいたします。

| |
|---|
| 共生社会システム学会ニューズレター 第36号 2024年12月24日発行 編集・発行 共生社会システム学会運営委員会事務局 連絡先 〒183-0051 東京都府中市栄町1丁目5-2 池田ビル203号室 日本環境教育研究所内 メールアドレス: kyosei.syakai.gakkai@gmail.com |
|---|